

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成25年5月30日(2013.5.30)

【公開番号】特開2012-136038(P2012-136038A)

【公開日】平成24年7月19日(2012.7.19)

【年通号数】公開・登録公報2012-028

【出願番号】特願2012-92707(P2012-92707)

【国際特許分類】

B 41 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 41 J 3/04 101Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月15日(2013.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録媒体に対して液滴を吐出するヘッドと、

前記記録媒体に処理剤を付与する処理剤付与部と、

前記ヘッドから吐出される液滴によって前記記録媒体上に形成される画像に係る画像データを記憶する画像データ記憶手段と、

前記画像データ記憶手段が記憶した画像データに基づいて、前記画像の一部を特定画像部分として抽出する抽出手段と、

前記特定画像部分が形成される前記記録媒体の第1部分、及び、前記画像のうち前記特定画像部分以外の非特定画像部分の少なくとも一部が形成される前記記録媒体の第2部分に、前記処理剤が付与されるよう、前記処理剤付与部を制御する付与制御手段と、

前記処理剤の残量を検出する検出手段と、

前記検出手段により検出された残量が第1所定値未満であるか否かを判断する第1判断手段と、

前記ヘッドを制御するヘッド制御手段とを備え、

前記ヘッド制御手段は、前記画像データに基づいて、前記記録媒体に画像が形成されるように前記ヘッドを制御し、

前記付与制御手段は、

前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値以上であると判断された場合に、前記第1部分及び第2部分に付与される前記処理剤の付与条件を同じとさせるように前記処理剤付与部を制御し、

前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値未満であると判断された場合に、前記第1部分に付与される前記処理剤の付与条件を前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値以上であると判断された場合の付与条件と同じとなるように、前記第2部分に付与される前記処理剤の付与条件を、前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値以上であると判断された場合の付与条件よりも処理剤の量が少なくなるように、前記処理剤付与部を制御し、

前記抽出手段は、複数の画素からなる画素領域を単位として、前記画像の縁に対応する画素領域を、前記特定画像部分として抽出することを特徴とする液滴吐出装置。

【請求項2】

前記画像が線画像であることを特徴とする請求項1に記載の液滴吐出装置。

【請求項3】

前記抽出手段による抽出条件として、複数種類の記録媒体に対する互いに異なる複数の条件を記憶する抽出条件記憶手段をさらに備え、

前記抽出手段は、前記抽出条件記憶手段を参照して前記記録媒体の種類に応じて前記特定画像部分を抽出することを特徴とする請求項1又は2に記載の液滴吐出装置。

【請求項4】

前記付与制御手段は、前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値未満であると判断された場合に、前記第2部分に付与される前記処理剤の量が前記第1部分からの離隔距離に応じて漸進的に減少するように、前記処理剤付与部を制御することを特徴とする請求項1～3のいずれか一項に記載の液滴吐出装置。

【請求項5】

記録媒体に対して液滴を吐出するヘッドと前記記録媒体に処理剤を付与する処理剤付与部とを含む液滴吐出装置を制御する制御装置であって、

前記ヘッドから吐出される液滴によって前記記録媒体上に形成される画像に係る画像データを記憶する画像データ記憶手段と、

前記画像データ記憶手段が記憶した画像データに基づいて、前記画像の一部を特定画像部分として抽出する抽出手段と、

前記特定画像部分が形成される前記記録媒体の第1部分、及び、前記画像のうち前記特定画像部分以外の非特定画像部分の少なくとも一部が形成される前記記録媒体の第2部分に、前記処理剤が付与されるよう、前記処理剤付与部を制御する付与制御手段と、

前記処理剤の残量を検出する検出手段と、

前記検出手段により検出された残量が第1所定値未満であるか否かを判断する第1判断手段と、

前記ヘッドを制御するヘッド制御手段とを備え、

前記ヘッド制御手段は、前記画像データに基づいて、前記記録媒体に画像が形成されるように前記ヘッドを制御し、

前記付与制御手段は、

前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値以上であると判断された場合に、前記第1部分及び第2部分に付与される前記処理剤の付与条件を同じとさせるように前記処理剤付与部を制御し、

前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値未満であると判断された場合に、前記第1部分に付与される前記処理剤の付与条件を前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値以上であると判断された場合の付与条件と同じとなるように、前記第2部分に付与される前記処理剤の付与条件を、前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値以上であると判断された場合の付与条件よりも処理剤の量が少なくななるように、前記処理剤付与部を制御し、

前記抽出手段は、複数の画素からなる画素領域を単位として、前記画像の縁に対応する画素領域を、前記特定画像部分として抽出することを特徴とする制御装置。

【請求項6】

記録媒体に対して液滴を吐出するヘッドと前記記録媒体に処理剤を付与する処理剤付与部とを含む液滴吐出装置を制御する制御装置を、

前記ヘッドから吐出される液滴によって前記記録媒体上に形成される画像に係る画像データを記憶する画像データ記憶手段、

前記画像データ記憶手段が記憶した画像データに基づいて、前記画像の一部を特定画像部分として抽出する抽出手段、

前記特定画像部分が形成される前記記録媒体の第1部分、及び、前記画像のうち前記特定画像部分以外の非特定画像部分の少なくとも一部が形成される前記記録媒体の第2部分に、前記処理剤が付与されるよう、前記処理剤付与部を制御する付与制御手段、

前記処理剤の残量を検出する検出手段、及び、

前記検出手段により検出された残量が第1所定値未満であるか否かを判断する第1判断手段、

前記ヘッドを制御するヘッド制御手段として機能させるプログラムであって、

前記ヘッド制御手段は、前記画像データに基づいて、前記記録媒体に画像が形成されるように前記ヘッドを制御し、

前記付与制御手段は、

前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値以上であると判断された場合に、前記第1部分及び第2部分に付与される前記処理剤の付与条件を同じとさせるように前記処理剤付与部を制御し、

前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値未満であると判断された場合に、前記第1部分に付与される前記処理剤の付与条件を前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値以上であると判断された場合の付与条件と同じとなるように、前記第2部分に付与される前記処理剤の付与条件を、前記第1判断手段により前記残量が前記第1所定値以上であると判断された場合の付与条件よりも処理剤の量が少なくなるように、前記処理剤付与部を制御し、

前記抽出手段は、複数の画素からなる画素領域を単位として、前記画像の縁に対応する画素領域を、前記特定画像部分として抽出することを特徴とするプログラム。